

GTC探究共創LAB

学校と社会が連携する 学びの創造

～ 教員と地域社会がともに学びをつくる ～

研修の目的

- 教員と地域社会との連携・協働・学びを自らつくり出す。
- なぜ教員と社会がともに学びをつくっていく必要があるのか。
- 学校で、また、職場で子どもたちの探究活動の意義を語れるネタを持って帰る。

基調講演



信州大学教育学部
特任教授
前長野県教育長

内堀 繁利 先生

長野県の高校教育や教育行政を長年担い、県全体の探究や高校改革の推進に取り組まれてきました。現在は、信州大学教育学部特任教授として、また、今年度開校になった小諸義塾高等学校のアドバイザーとして、教育・地域連携の分野でご活躍されています。



対象者

県内高校教員を中心に、
小・中・大教員、一般社会人、
高校生・大学生、教育行政関係者



開催日時

2026年12月19日(土)
13:00～16:20
(受付 12:30～)



会場

共愛学園前橋国際大学
前橋市小屋原町1154-4
1号館 2階 1201教室



定員

100名



参加費 (当日支払い)

大人 **1,000円**
(生徒・学生・GTCサポーターは無料)

当日のプログラム

1 あいさつ 10分

2 基調講演 内堀 繁利 先生 50分

「探究は学校の中に留まらない、
地域とともにつくる、これからの学び。」

～ 休憩 (10分) ～

3 グループディスカッション 120分

- 学校と社会の連携は探究活動の共通基盤
(1) 学校は地域社会に何を求めているのか。
(2) 地域社会は学校に何ができるのか、何をしてほしいのか。
- 仮想の探究授業・プログラムを作成・提案。

4 振り返り 10分

多様な立場の
参加者が出会い、
対話することで、
新たな一歩が
生まれます。



GTCの役割

教員と地域・企業・大学・行政などの
多様な主体がつながるハブとして、
学びの場とネットワークを提供します。



お申込み

申込締切
12月12日(土)



右のQRコードから
お申し込みください。
(申込フォーム)



※ チラシ配布後、GTCホームページでもお知らせします。

